

【研究主題】 ふるさと 田根の自慢

【学校名】長浜市立 田根小学校

1 本校の概要

本校は、全校児童 52 名の小規模校である。田根小学区は、大きな山々に囲まれ、たくさんの田んぼがある。ため池がいくつもあり、コウノトリなどの野鳥も訪れる。特に秋は山々が紅葉に染まり、黄金色の田んぼが広がる美しい風景に囲まれる。

児童は大変仲が良く、たてわり活動がさかんで、休み時間には学年関係なく遊ぶ姿が見られる。また、6年生がリーダーシップを発揮し、学校全体をしつかりひっぱり学校行事などをすすめていく伝統がある。

学習面でも大変熱心に取り組める子が多い。自分の考えを伝えたり、話し合ったりしながらさらに学習が深まるようにめあてをもって取り組んでいる。

2 取り組んだ内容

(1) 田根の自慢 谷口杉から学ぼう～校外学習～

3年生「総合的な学習の時間」では、1学期に田根小を中心とした田根学区の地図の見方などを学習して、実際に町探検をした。そして田根の自慢をいくつか選びまとめて発表した。

田根の自慢の一つに谷口町の谷口杉がある。そこで2学期には、田根財産区の方に講師として協力していただき、校外学習で谷口町の森林に自転車で出向いた。実際に現地に行くのは全員初めてであった。現地につくと簡単に谷口杉の話聞き、自然林と人工林について学んだ。その後、森林の仕事や道具などの話を聞き、実際に山の仕事で使う道具を見たり触ったりした。チェーンソーを使う時のヘッドホンを使ってみると、大きな音がほとんど聞こえなくなった。その後近くで間伐を見学し、その迫力に圧倒された。木の幹をじっくり見て、年輪を数えるなど実体験を通して多くのことを学ぶことができた。

(2) 田根の自慢 谷口杉から学ぼう～調べ学習～

10月の校外学習後、さらに調べたいことを出し合い①森林の役割、②森林の仕事、③森林の環境、④森林のSDG'sの4つのテーマに絞った。興味を持った児童が2～3人ずつ「わたしたちと森林」の図書を用い、ロイノートカードにまとめた。

初めにテーマを選んだ理由、次に調べたことをわか

りやすくまとめ、最後にまとめを自分の言葉で書いた。調べ学習をした経験はあるが、多くの情報の中からどの内容を選ぶか、またどの順にまとめるとよりわかりやすくなるかを考えることが難しかったようである。



3 活動の成果

校外学習で学区にある森林(谷口杉)に出向き、実際に見たり話を聞いたり、体験したりしたあとに、さらに調べたいことなど自分なりの課題を持った。その課題を解決したり、考えをまとめたりする上で図書を用いることは大変有効であり、主体的に調べ学習やまとめ学習ができた。インターネット等で調べると、検索した内容が発達段階にあっていなかったり、ふりがながなく自分たちで読んで理解できなかったりすることがあるが、発達段階にあった図書を使うことで、少し学習が苦手な児童も最後まで自分の力で学習を進めることができたことが大変よかった。

この学習は、次の学年(4年生)の宿泊体験学習「やまのこ学習」で森の役割や働きを学ぶことにつながることができるため、学習の系統性ができ、児童の興味関心が継続し、学びを深める効果が期待できる。

さらに6年生では、卒業制作として谷口杉を使った棚の制作を同じ田根財産区の方を講師に招いて行っている。6年生でまた田根学区のすばらしさに触れる機会を持つことは、本校が目指している郷土に愛着が持てる児童の育成につながっている。